

兵庫県立佐用高等学校（全日制・農業科学科）

◇スクール・ミッション

「自主独立 敬愛協力 創造工夫」の理念のもと、自立して未来に挑戦する態度をもち、志を抱いて地域社会や国際社会に貢献できる力を備え、グローバルな視野とローカルな視点をもったグローカルの理念を実現できる人材を育成する。

◇スクール・ポリシー（三つの方針）

育成をめざす資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- ① 専門的知識や技術をもち、地域農業のリーダーとなる生徒を育成する。
- ② グローカルな視野、視点をもって積極的に社会に参画できる生徒を育成する。
- ③ 仲間と協力しながら、社会、地域の問題解決に取り組むことができる生徒を育成する。
- ④ 自己を高めるため、様々なことに挑戦できる生徒を育成する。
- ⑤ 他者に思いやりの心をもち、社会に貢献できる生徒を育成する。

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- ① 実験・実習を充実させ、ICT 機器を活用した実践的な技能が修得できる学びを展開する。
- ② 学校、地域との連携活動による協働力とコミュニケーション能力を高める学びを展開する。
- ③ 地域の伝統文化や地域資源等を活用し、地域に根差した専門的な学びを展開する。
- ④ 進路実現に向けて各種資格を取得するとともに、課題を発見し解決する能力を高める学びを展開する。
- ⑤ 就業体験や外部講師による授業をもとに視野を広げ、専門的な知識を高める学びを展開する。

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- ① 作物の栽培や家畜の飼育に興味関心があり、農業を学ぶ意欲をもった生徒を募集する。
- ② 互いの立場を理解し、思いやりの心をもって協力することのできる生徒を募集する。
- ③ 夢や志の実現に向けて、前向きに取り組むことのできる生徒を募集する。

※スクール・ミッション

各県立高等学校が育成を目指す資質・能力を明確にするため、設置者である兵庫県教育委員会が示す、各県立高等学校の存在意義や期待されている社会的役割、目指すべき学校像。

※スクール・ポリシー

学校教育法施行規則の一部改正により、高等学校が、課程または学科ごとに、魅力・特色ある教育の実現に向けた整合性のある指針として策定・公表することが求められている「三つの方針」。